

令和2年度愛媛県言語聴覚士会学術集会のお知らせと 一般演題募集について

新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の影響により、本年度の学術集会はオンラインセミナー形式で開催いたします。当士会での初の試みであり、予定通りに進行できるかは未知数ですが、皆様の協力を得ながら開催したいと考えております。

今年度は、愛媛県言語聴覚士会の会員による特別講演および一般演題の発表を行う予定で、先着100名に限定して募集いたします。参加募集と併せて、一般演題の発表者の募集も行います。ぜひ、この機会にお申込みください。なお、この会は、日本言語聴覚士協会生涯学習プログラムポイント取得対象研修会ではありませんのでご注意ください。よろしくお願いいたします。

日時：令和3年2月13日（土）13：30～

内容：〈一般演題〉 13：30～14：30（時間変更の可能性あり）

〈特別講演〉 14：50～16：20（ 〃 ）

『高次脳機能障害について』

1.「脳画像の基礎知識」 三瀬和人先生（愛媛県立中央病院）

2.「評価の実際～事例を通じて」 兵頭直樹先生（松山リハビリテーション病院）

開催方法：オンラインセミナー（Zoomを利用）

*申し込み後、連絡があったURLよりご参加ください。

費用：無料

定員：100名（定員になり次第締め切ります）

対象：愛媛県言語聴覚士会員、日本言語聴覚士協会員

申込方法：〈一般演題発表〉

・演題申し込み締め切り：令和2年12月11日（金）

*演題名、発表者名、所属を記載してメールにて申し込んでください。

・抄録締め切り：令和3年1月15日（金）正午

・パワーポイント締め切り：令和3年1月29日（金）正午

〈学術集会参加〉

・参加申し込み締め切り：令和2年2月1日（月）18：00まで

*参加者名、所属、愛媛県言語聴覚士会員の有無、日本言語聴覚士協会員の有無（協会員番号）、連絡先（メールアドレス）を記載してメールに

申し込み先：一般社団法人 愛媛県言語聴覚士会 学術局

E-mail: ehime_st_gakujutsu@yahoo.co.jp



一般演題募集について

1.発表形式

Zoom を使用しての発表になります。会場での発表か、事前に記録したもので発表するか選択できます。発表時間は7分で、発表者を筆頭とし、発表者・共同演者となる言語聴覚士は、愛媛県言語聴覚士会の会員であることとします（演題申込み時点では、会員/非会員を問いませんので発表当日までに会員登録をお願いします）。

2.抄録について

- ・タイトル：全角 80 文字・抄録本文：全角 800 文字
- ・文字フォントは MS 明朝または MSP 明朝、文字サイズは 12 ポイント
*抄録に図表は使用できませんので予めご了承ください。
- ・抄録は、Microsoft Word 文書で保存したものをメールの添付ファイルにてお送りください。

3.発表の方法について

会場での発表の場合は、発表会場（松山市近郊の施設を予定）に演者の方に来ていただき、リアルタイムで発表を配信するようになります。

事前に記録したもので発表する場合は、パワーポイントのスライドに発表内容の音声を入力し、最後に動画として保存したものを事前に提出いただき、それを当日配信するようになります。なお、申し込みいただいた方には、詳しい発表方法について改めてお知らせいたします。

4その他

- ・患者のプライバシー保護の為、倫理的な配慮をお願い致します。
- ・個人を特定可能な氏名、イニシャル、日付の記載は避けて下さい。
- ・日付は、個人が特定できないと判断される場合に、年月まで記載可とします。
- ・既に他院などで診断・治療を受けている場合は、その施設名を記載しないで下さい。

※平成26年4月以降の都道府県土又は全国規模の学術集会における発表は日本言語聴覚士協会生涯学習プログラムの症例検討に該当しないこととなりました。ご注意ください。

【注意事項】

- ・参加にはパソコンやスマートフォンなどの機器の準備とインターネットへの接続が必要になります。Zoomによるインターネット接続利用料は、各自でのご負担となります。2時間の講座でパケット通信量は約1GBに達する見込みです。
- ・Zoomへの事前登録が必要となります。事前登録がない場合は参加できませんのでご注意ください。詳細は受付時に送信される受講案内をご確認ください。
- ・Zoomについては、<https://zoom.us/>またはインターネットで調べてご確認ください。
- ・学術集会の録画・録音・写真撮影、配布資料の二次使用は、固くお断りいたします。 以上